

入校・入隊した動機

幼い頃にシンボルタワーに来たブルーインパルスを見た時から戦闘機パイロットに憧れていたため受験しました。一度目の受験は、二次試験で落ち、一般曹候補生として入隊し、職種は警戒管制で、戦闘機等の管制を行っていました。二度目の受験で、三次試験まで合格し、今に至ります。

近況は？

私は、一年間、自衛隊での生活を行っていたため、不安はありませんでした。今年から制度が変わり、航空学生は周りからの印象と比べ、少し厳しさが緩和された。分からないことがあっても、一から教えてくれる。休日は一人もしくは何人かで外出する。下宿をとれば、土日はそこで寝泊まりできる。営内生活では、お金がかからないため、娯楽に使えるお金は非常に多い。

入校して 感じたことは？

知識がゼロでも何の問題もない。私のように、現役自衛官として航空学生に入隊する者もいれば、高卒で入隊してくる者もいる。知識をあまり持ち合わせていない同期でも何の問題もなく生活している。運動面も、最下層に合わせて行っていくため、問題ありません。

母校の後輩達へ

受験期はとてもきつかった思い出があります。私は航空学生に落ちたら、自衛官になるか、大学に行くか迷っていました。自衛官になったことを後悔したことはありません。皆さんも受験料は無料ですので、ぜひ一つの進路、可能性として考えていただくと幸いです。

酒井 咲弥

香川県立香川中央
高等学校

(令和6年3月卒業)

